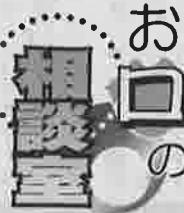


【問い合わせ】私は歯科医院が苦手なので、本当はあまり行きたくないのです。しかし、歯周病の予防のために歯のクリーニングを定期的にやつてもらつた方がいいと聞きました。実際どうよいのでしょうか。

(佐世保市、42歳女性)

【答える】従来の歯の治療というと、歯が痛くなったり、詰め物が外れたり、歯



肉が腫れたりしたら歯科医院に行く。つまり何か問題が起きたときにに行くといふのがほとんどだったと思

うあります。もちろん、今でもそういう

場合には受診する必要があると思いますが、お口の中の病気は何か問題が起きたとき必ずしも症状が出るわけではありません。気が付いた時にはすでに神経にまで

う場合には受診する必要があると思いますが、お口の中の病気は何か問題が起きたとき必ずしも症状が出るわけではありません。気が付いた時にはすでに神経にまで

病というと、一番身近なものは糖尿病があります。歯周病も糖尿病と同じように、病気にならないような努力が最も大切ですが、病気になった後、きちんと治

病というと、一番身近なものは糖尿病があります。歯周病も糖尿病と同じように、病気にならないような努力が最も大切ですが、病気になった後、きちんと治療(まずは原因を取り除く)を受け、病状が安定してから、それをずっとコン

トロールしていくことが何より重要です。歯周病の積極的な治療が終わっても全くの健康な歯

歯周病予防 通院は

回答者

村岡 有紀

むらおか ゆき

佐世保市自南風町
クリニック歯科院長



進行した大きなむし歯ができていたり、歯周病が進行しているたりすることも少なくないのです。

歯周病は複数の細菌による感染症ですが、生活習慣病でもあります。生活習慣

自己に合った間隔 相談を

その間隔については歯周病の状態や、ブラッシングの出来具合、一人一人の健康状態などにより異なります。かかりつけの歯科医師と相談して、自分に合ったメンテナンスの間隔を決め

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。